ハコイチ新聞
令和４年２月２０日発行
発行人：合同会社ハコイチ

作家さんに会いに行ってきたよ！第５回「Blue Bee」

「幸運を運ぶハチ」=「Blue Bee」ハンドメイドで幸せを運べたら。ハコイチ開催中も、いろんなブースを飛び回って楽しんでくれている「Blue Bee」さん。グルーデコに出会うまでは手仕事なんてほとんどしなかったというから驚きです。転勤で引きこもりがちだった頃、偶然目に留まったアクセサリーがグルーデコの作品でした。グルーデコはグルーという専用の接着用樹脂粘土を使い、ベースにストーンやパーツを埋め込んで平面・立体問わずさまざまな形の作品を作ります。早速体験教室に参加し、リングとペンダントトップを作成。たまたまご近所に素敵なおうちサロンもあって足しげく通うことに。作る楽しみに目覚め、「ハマっちゃった！」魅力の一つはスワロフスキー・クリスタル。「誰もが手にすることができるダイヤモンド」をポリシーとする高品質クリスタルは沼です。スワロ沼・スワロ貧乏…を経験しながら認定講師となり、オーダーを受けたりするようになって作家「Blue Bee」の活動は始まりました。イベントデビューは誘われてリラクゼーション系のイベントへ。ハコイチとの出会いはちょっと経ってからの２０２０年の10月でした。心地よさを大事にする「Blue Bee」さん、ハコイチには「安心感」と「心地よさ」があるんですって。ついでに来るところじゃなくて、目指してくるところだから、お客さんとも作家さんとも毎回素敵な出会いがあるそう。出展中もうろうろして、たくさんの刺激を受けている、と言います。ハコイチに出ている人はみんなマニアックで、ものを作る人の雰囲気を持ってて、いろんなものを受け入れる器がある。自分では作れないものを売っているから、物欲↑↑になってしまう！とのこと。物欲が弾けたお気に入りの作品は「Studio Yo-toBee」さんにオーダーした愛犬ノアくんの真鍮ブローチ！ハコイチを作家としてもお客さんとしても満喫してくれててとても嬉しいです。自分のペースで作家活動を続けるうちに、外でのイベントでの経験やスワロフスキーショックもあって、作家としての幅を広げようと模索。そうして登場したのが、シーグラスアートです。カリグラフィーとシーグラスを組み合わせた、かわいいアート。シーグラスがヒヨコに見えたことがないけれど、これはもうヒヨコにしか見えません。アイデアに乾杯！たくさんの刺激をきちんと新しい作品に仕上げてきちゃう「Blue Bee」さん。これからの作品作りも楽しみです！

本格インドカリーを箱崎で

ライスじゃない方のカレーです。本格インドカリーのお店「サティ」は、ハコイチからはちょっと歩きますが、ランチメニューがお得なので腹ごなししつつ行ってみてください。ランチは皿からはみ出すサイズのナンとサラダがついてます。カレーの種類によって値段は変わりますが、７７０円～です。ナンはお代わり一枚目まで無料。カレーの辛さも甘口・普通・中辛・辛口・激辛から選べますが、シェフの気分によって少々辛さに変動が。そこらへんも含めて本格インドカリーです。カレーな一期一会をお楽しみください。ラッシーを一緒に頼んでおくと、美味しくて安心ですね！

本格インド料理「Sathi」
福岡市東区箱崎１丁目１４－１
営業時間：11:00～23:00（通常時）

気軽にハンドメイド「もじゃバッグ」

難しい事一切なし、ハギレを結びつけるだけで、オリジナルのかわいいバッグが作れちゃう。町屋一階出展中の「sayapico」さんのアイデアキット「もじゃバッグ」バッグとハギレとレシピがセットになっているので、ハギレを細長くちょきちょき切って、バッグに結び結び。動画見ながらおしゃべりしながら、好きな時間にハンドメイドできちゃいます。トートバッグとサコッシュ、選べる2タイプ。ハギレの柄はおまかせ。